

(科目コード : 7001820161Y3)

【改訂】第12版 (2017-04-17)

【科目】英語B

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】3組 1年

【担当教員】前期：熊谷 健
後期：熊谷 健

【授業目標】

基本的な英文における語彙が理解できる。
基本的な英文における文の主要素（主語、述語動詞、目的語、補語）や修飾語が理解できる。
基本的な英文における単語や文の発音ができる。
基本的な英文の構造・構文が理解できる。

【教育方針・授業概要】

- ・本授業は学生個々人の学習活動に重点を置き、積極的に声を出すことを奨励する。
- ・英語の体系的理解の確立を目指す時期であるので、品詞の理解から始まり、文型理解、構文理解へと段階的な学習アプローチをとることによって、体系的な文法規則理解ができるようになる。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：Grand View English Grammar in 30 Stages：高橋潔監修：数研出版：978-4-410-36365-8

参考書：基礎からの新々総合英語：高橋潔・根岸雅史編：数研出版：978-4-410-11165-5

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義・演習形式

【メッセージ】

英語力をつけるには、積極的に学習することが不可欠です。英語学習全体を通して辞書の積極的活用は、体系的な知識形成に大いに役立つので、是非実行してください。

【事前に行う準備学習】

授業の内容を参考書で学習し、教科書の練習問題をやって授業に臨むこと。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：20％,期末試験：20％,平常点（予習・小テスト・課題提出を含む授業への取り組み）10％

[後期]中間試験：20％,期末試験：20％,平常点（予習・小テスト・課題提出を含む授業への取り組み）10％

【達成目標】

| | 達成目標 | 割合 | 評価方法 |
|---|-----------------------------|------|----------------|
| 1 | 基本的な英文の語彙、文における要素が理解できる。 | 50 % | 定期試験40％・平常点10％ |
| 2 | 基本的な英文の語順、文の種類、構造・構文が理解できる。 | 50 % | 定期試験40％・平常点10％ |

【本校の学習・教育目標】

(E-3) 英語の基礎的な文章を理解し、また英語で簡単な内容を伝えることができる

【授業計画】（英語B）

| 回数 | 授業の主題 | 内容 | レポート | 宿題 |
|----------|-----------------------------------|---|----------|-----------------------------------|
| 第1回 | 授業紹介 | 授業目標、進め方、評価方法などの説明 | | |
| 第2回～3回 | 文の構造（基本文型） | Lessons 3 & 4 品詞の理解から文の構造理解へ段階的な指導を行う。自動詞と他動詞を理解する。主要素と修飾語の区別をする。 | 小テスト(1) | 学習プリント No.1 & No.2 |
| 第4回 | 基本時制(1): 現在・過去・未来 | Lesson 5 時制を正しく捉える。文の中心として時制を理解する。 | | 学習プリント No.3 |
| 第5回 | 基本時制(2): 未来表現と進行形。進行形になる動詞とならない動詞 | Lesson 6 複合的な未来表現を理解する。時制と進行形の関係を理解する。動詞の種類と進行形の関係を理解する。動作動詞、変化動詞、状態動詞の区別を意識する。 | 小テスト(2) | 学習プリント No.4 |
| 第6回～7回 | 完了形 | Lessons 7 & 8 時制と完了形の関係を理解する。進行形と完了形の対比を意識する。動詞の種類によって進行形・完了形の意味合いが変わることに注意する。 | 小テスト(3) | 学習プリント No.5 & No.6 |
| 第8回 | 前期中間試験 | 既習事項の確認：基本文型、時制、進行形・完了形 | | |
| 第9回 | 中間試験の内容の理解と定着(復習) | 中間試験の内容を復習し、今後の文法理解の方向性を確認する。 | | |
| 第10回 | 不定詞(1) | Lesson 14 不定詞の基本的な形と意味を理解する。不定詞の3用法に注意する。 | 小テスト(4) | 学習プリント No.7 |
| 第11回 | 不定詞(2) | Lesson 15 不定詞の意味上の主語、原形不定詞の用法、不定詞と時制との関係を理解する。 | | 学習プリント No.8 |
| 第12回 | 動名詞(1) | Lesson 17 動名詞の基本的な形と働きを理解する。名詞的用法、意味上の主語、動名詞と時制の関係に注意する。 | 小テスト(5) | 学習プリント No.9 |
| 第13回 | 動名詞(2) | Lesson 18 動名詞・不定詞を目的語に取る動詞、動名詞を含む慣用表現を理解する。時制との関係を復習する。 | | 学習プリント No.10 |
| 第14回 | 分詞(1) | Lesson 19 分詞の二つの働き（限定用法と叙述用法）を理解する。基本文型との関係に注意する。 | 小テスト(6) | 学習プリント No.11 |
| 第15回 | 準動詞のまとめ(前期期末試験にむけた復習) | 不定詞、動名詞、分詞という三つの準動詞の相互関係をまとめ直し、理解を深める。 | | 学習プリント No.12 |
| 第16回～17回 | 分詞構文 | Lessons 20 & 21 分詞の基本的な働きの復習をし、分詞構文を学習する。形容詞的な働きを基本とする分詞は、分詞構文において従属節のような働き（副詞節）をすることで注目する。 | 小テスト(7) | 学習プリント No.13 & No.14 |
| 第18回～20回 | 関係詞 | Lessons 24, 25 & 26 関係代名詞から関係副詞まで、接続詞的な働きと対比しながら学習する。関係代名詞の前置詞との関係に注目する。前置詞残留型と前置詞随伴型がある。 | | 学習プリント No.15, No.16 & No.17 |
| 第21回～22回 | 動詞の態 | Lessons 12 & 13 受動態の復習をする。時制や相との関係の中で受動態を捉える訓練をする。 | 小テスト(8) | 学習プリント No.18 & No.19 |
| 第23回 | 後期中間試験 | 分詞構文と関係詞を中心に学習項目を復習する。 | | |
| 第24回 | 中間試験の内容の復習 | これまで学習した内容を復習し、後半の方向性を確認する。 | | |
| 第25回～26回 | 仮定法 | Lessons 28 & 29 これまで学んできた直説法に対比させる形で、仮定法を学習する。仮定法と時制の関係に注目する。 | 小テスト(9) | 学習プリント No.20 & No.21 |
| 第27回 | 時制の一致と話法 | Lesson 30 「時制の一致」という現象を理解する。直接話法と間接話法の区別に注意する。 | | 学習プリント No.22 |
| 第28回 | 否定・強調 | Optional Lesson 1 否定表現や強調構文を学習する。 | 小テスト(10) | 学習プリント No.23 |
| 第29回 | 倒置・省略・無生物主語・名詞構文 | Optional Lesson 2 倒置や省略現象に注意しながら、様々な構文を理解する。英語に特有に表れる無生物主語構文や名詞構文に注目する。 | | 学習プリント No.24 |
| 第30回 | 学習項目のまとめ | これまで学んできた学習項目を復習する。 | | |